2021 年第１回カルコン日本側定例会議（案）

日時：2021 年 5 月 25 日（火）午前 10 時から 11 時（１時間を目途）
場所：オンライン開催
出席者：　合計　12 名
　加藤　良三　　日本側カルコン委員長
　久保　文明　　日本側カルコン副委員長
【委員】6 名
　阿川　尚之、秋田　浩之、島谷　弘幸、杉浦　康之、柄　博子、三村　明夫
【政府委員】3 名
　市川　恵一、志野　光子、田口　康
【顧問】1 名
　麻生　泰

議題（案）：
１．　加藤委員長開会ご挨拶（５分）
２．　北米局長「最近の日米関係について（総理訪米）」（２０分）
３．　【報告事項】第 29 回合同会議について（日程確認）（１０分）
４．　【討議事項】第 29 回合同会議議事項目（２０分）
　（１）新感染症が与えた文化・教育交流及び知的対話に与えた影響
　（２）ポスト・コロナ時代の交流とは：暴力と非寛容
　（３）新しいプラットフォーム：
　　① 技術革新と地政学・安全保障
　　② サブナショナル外交・地方対地方の交流
　（４）野球（2022 年カルコン・シンポジウム開催に向けて）
　（５）日米首脳会談共同声明/ERC 報告書関連フォローアップ
５．　加藤委員長閉会ご挨拶（５分）

【事務局注】
４.（１）（２）（３）については、３月１日の日米両委員長 zoom 会議のなかで大まかな枠組みについては合意。
４.（４）は日米首脳共同声明の付属書２「日米競争力・強靭性（コア）パートナーシップ」に含まれた、ERC 最終報告書でも触れられた米国から日本への留学生数拡大への努力について。

・・・また、われわれは、日本における留学のために追加で２０名のギルマン国際奨学金プログラムを提供することにより、第１世代の大学生、STEM(理系)分野の学生、少数民族の学生、障害のある学生、マイノリティのための教育機関に通う学生及びコミュニティ・カレッジの学生等、歴史的に海外での教育の機会が限られている米国人学生に対する機会を拡大する。・・・